

検 査 課

検査課業務概要

当検査課では、「千葉県検査業務運営要領」に基づく検査業務を実施している。平成 20 年度に見直された検査体制では検査の効率化及び高度化が図られ、7 保健所検査課にてノロウイルス検査（スクリーニング）が導入された。当検査課でのノロウイルス検査は平成 21 年度から開始した。

平成 23 年度に実施した業務は、臨床・細菌検査業務、食品衛生検査業務、精度管理業務である。

1. 臨床及び細菌検査業務

(1) 臨床検査

エイズ対策としてH I V抗体検査 42 件、性病予防対策としてクラミジア抗体検査 32 件及び梅毒検査 31 件、肝炎対策としてC型肝炎ウイルス抗体検査 31 件及びB型肝炎ウイルス抗原検査 31 件を実施した。

また、原子爆弾被爆者健診に係る検査として尿検査 26 件を実施した。

(2) 細菌検査

ア 平常時検査

平常時の感染症対策として給食施設従事者、食品取扱業者、水道施設従事者に対する腸管出血性大腸菌O157検査を 3,599 件実施した。

また、赤痢、腸チフス・パラチフスA菌検査では、3,272 件を実施した。

イ 感染症発生等に伴う検査

感染症発生時の患者、家族、接触者等の菌検索では、腸チフス菌、腸管出血性大腸菌O157、腸管出血性大腸菌O103について計 17 件を実施した。

2. 食品衛生検査業務

(1) 食品細菌検査

食品細菌検査では、食品機動監視班が監視指導を推進するために管内施設等から収去した食品等について、287 検体 1,236 項目を実施した。

(2) 食中毒及び苦情食品等の検査

健康危機事案である食中毒及び苦情食品等の検査では、337 検体 3,893 項目を実施し、サルモネラ属菌、黄色ブドウ球菌、ノロウイルス等を検出した。

(3) 乳類規格試験

食品機動監視班が収去した市販の牛乳や発酵乳等について、乳類規格試験を 4 検体 11 項目実施した。

3. 精度管理事業

検査結果の信頼性を確保するため、検査の都度行う内部精度管理及び外部機関が行う外部精度管理を実施した。内部精度管理では、添加回収試験、陽性対照試験、繰り返し試験を実施した。外部精度管理では、食品薬品安全センター、千葉県衛生研究所からの送付試料について各試験を実施した。

1. 臨床及び細菌検査業務

(1) 臨床検査

表1－(1) 臨床検査実施状況

(単位：件)

区 分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	
血液	梅毒	TP法	42	29	31
		STS法	42	29	31
	HIV抗体		50	32	42
	クラミジア抗体		42	29	32
	HCV抗体		62	31	31
	HBs抗原		62	31	31
尿	糖		31	25	26
	蛋白質		31	25	26
	ウロビリノーゲン		31	25	26
	潜血		31	25	26
喀痰	結核菌	塗抹鏡検	-	-	-
		培養	-	-	-
便	寄生虫	塗抹鏡検	-	-	-
		ぎょう虫卵	1	1	-

(2) 細菌検査

表1－(2)－ア 平常時対策の腸内細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		計	給食施設 従事者	食品 取扱業者	水道施設 従事者	その他
平成21年度		8,103	7,616	164	161	162
平成22年度		7,851	7,353	188	144	166
平成23年度		6,871	6,423	188	151	109
内訳	赤痢菌, 腸チフス・パラチフスA菌	3,272	3,028	117	81	46
	腸管出血性大腸菌O157	3,599	3,395	71	70	63
	その他	-	-	-	-	-
菌検出状況	赤痢菌	-	-	-	-	-
	腸チフス菌	-	-	-	-	-
	パラチフスA菌	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌O157	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-

表1 - (2) -イ 感染症発生に伴う検査実施状況

(単位：件)

区 分	計	便			飲料水	食品等	その他
		患者	接・触者 家族	その他			
平成21年度	35	11	24	-	-	-	-
平成22年度	32	4	28	-	-	-	-
平成23年度	17	4	13	-	-	-	-
項目内訳	赤痢菌	-	-	-	-	-	-
	腸チフス菌	-	-	-	-	-	-
	パラチフスA菌	-	-	-	-	-	-
	コレラ菌	-	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌O157	12	4	8	-	-	-
	腸管出血性大腸菌O26	1	-	1	-	-	-
	腸管出血性大腸菌O103	4	-	4	-	-	-
菌検出状況	腸管出血性大腸菌O157	2	2	-	-	-	-

2. 食品衛生検査業務

(1) 食品細菌検査

表2 - (1) 食品細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
検 体 数	261	264	287	
項 目 数	1,097	1,161	1,236	
項目内訳	細菌数(生菌数)	226	234	254
	大腸菌群の有無	217	228	259
	E. coliの有無	74	72	28
	黄色ブドウ球菌	211	213	227
	サルモネラ属菌	136	146	163
	腸炎ビブリオ	48	46	50
	腸炎ビブリオ最確数	10	10	10
	カンピロバクター	70	88	94
	腸管出血性大腸菌O157	85	104	107
	腸管出血性大腸菌O26	20	20	22
腸管出血性大腸菌O111	-	-	22	

(2) 食中毒及び苦情食品等の検査

表2-(2) 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況

(単位：件)

区 分		計	食品	便	吐物	ふきとり	その他
平成21年度	検 体 数	64	7	41	-	16	-
	項 目 数	1,076	126	662	-	288	-
平成22年度	検 体 数	131	20	77	-	34	-
	項 目 数	1014	248	586	-	180	-
平成23年度	検 体 数	337	23	229	-	85	-
	項 目 数	3893	414	2294	-	1185	-
項 目 内 訳	コレラ菌	216	23	123	-	70	-
	赤痢菌	218	23	125	-	70	-
	腸チフス・パラチフスA菌	218	23	125	-	70	-
	腸炎ビブリオ	193	23	109	-	61	-
	NAGビブリオ	193	23	109	-	61	-
	V. ミミクス	193	23	109	-	61	-
	V. フルビアリス	193	23	109	-	61	-
	黄色ブドウ球菌	220	23	125	-	72	-
	サルモネラ属菌	272	23	175	-	74	-
	セレウス菌	216	23	123	-	70	-
	ウエルシュ菌	200	23	116	-	61	-
	カンピロバクター	200	23	116	-	61	-
	エルシニア	193	23	109	-	61	-
	エロモナス	193	23	109	-	61	-
	P. シゲロイデス	193	23	109	-	61	-
	病原性大腸菌	216	23	123	-	70	-
	腸管出血性大腸菌O157	230	23	137	-	70	-
	腸管出血性大腸菌O26	219	23	126	-	70	-
	その他の腸管出血性大腸菌	4	-	4	-	-	-
	ノロウイルス	113	-	113	-	-	-
大腸菌群	-	-	-	-	-	-	
細菌数(生菌数)	-	-	-	-	-	-	
検 出 菌 等 内 訳	サルモネラ属菌	28	-	28	-	-	-
	黄色ブドウ球菌	16	2	8	-	6	-
	病原性大腸菌	4	-	4	-	-	-
	セレウスグループ	7	1	2	-	4	-
	ノロウイルス	38	-	38	-	-	-

(3) 乳類規格試験

表2-(3) 乳類規格試験実施状況

(単位：件)

区 分		平成21年度	平成22年度	平成23年度
検 体 数 項 目 数		4	4	4
		11	11	11
項 目 内 訳	細菌数(生菌数)	1	1	1
	大腸菌群	4	4	4
	乳酸菌数	2	2	2
	低温細菌数	-	-	-
	比重	1	1	1
	酸度	1	1	1
	無脂乳固形分	1	1	1
	乳脂肪分	1	1	1
その他	-	-	-	

3. 精度管理業務

(1) 内部精度管理

表3-(1) 内部精度管理実施状況

項 目	実施回数	
添加回収試験 一般細菌数	52	
陽性対照試験	腸管出血性大腸菌O157	10
	腸管出血性大腸菌O26	2
	腸管出血性大腸菌O111	2
	黄色ブドウ球菌	22
	サルモネラ属菌	16
	セレウス菌	-
	E. coli	27
	腸炎ビブリオ	6
繰り返し試験 一般細菌数	4	
合 計	141	

(2) 外部精度管理実施状況

表3-(2) 外部精度管理実施状況

外 部 精 度 管 理 調 査 機 関	調査項目	検体数
財団法人 食品薬品安全センター	一般細菌数	1
	黄色ブドウ球菌	2
	E. coli	2
	大腸菌群	2
	サルモネラ属菌	2
千葉県衛生研究所	カンピロバクター	2
	ノロウイルス検査	4

